

# BODセット (河川用) (生物化学的酸素要求量)

BOD Set: River Water

型式: BOD-K

河川の水を採取した時と5日後のDO (溶存酸素)の値を比べるだけで、誰でも簡単に河川のBODを測定できます。

無機栄養塩液の導入、比色しやすいシート型標準色の採用により、定量性を向上させました。

横浜国立大学発ベンチャー企業(有)環境資源システム総合研究所 (<http://www.iers.co.jp>)との共同研究により、本製品の開発を行いました。

### [注意]

この測定では菌の植種を行わず、また、5日間一定温度下(20℃)に保持をしないため、JIS法のBOD<sub>5</sub>とは一致しないことがあります。

包装外形 約260L×200W×110H mm  
梱包重量 約1.1kg



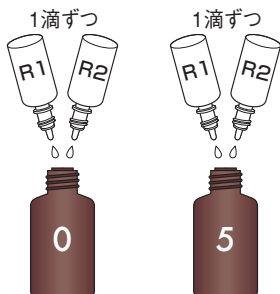
測定原理	室温、5日間での溶存酸素減少量測定法 (DO測定: 酸性インジゴカルミン比色法)
測定範囲	1~9以上 mg/L 程度
測定回数	最大15回
内 容	溶存酸素 (DO) キット (アンプル30本、標準色、スナッパー)、無機栄養塩液R1・R2、培養用ガラスビン6本、取扱説明書 (測定結果例、データシート付き)
条 件	・菌の植種なし・検水の希釈操作なし・検水の温度制御なし

### 補用品

型式	製品名	入数	価格
BOD-R1	無機栄養塩液 R1	30回分以上	1,800円(税別)
BOD-R2	無機栄養塩液 R2	30回分以上	1,800円(税別)
AZ-DO-10	溶存酸素 (DO) キット	10回分	3,200円(税別)
AZ-DO-30	溶存酸素 (DO) キット (30回分入り)	30回分	8,000円(税別)
R-7512	溶存酸素 (DO) 計補充アンプル	30本	6,600円(税別)
BOD-BT	培養用ガラスビン	6本	900円(税別)

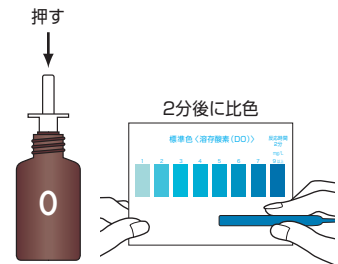
## 測り方

- ① セット内のピン2本にそれぞれ無機栄養塩液R1・R2を1滴ずつ、滴下します。

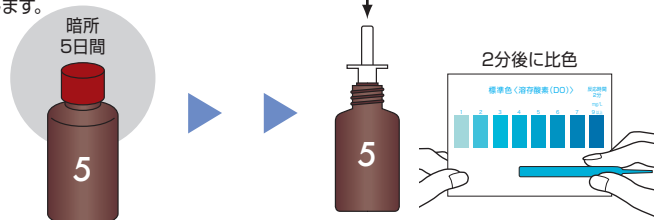


- ② 2本とも口まで一杯に検水(川の水)をくみ、空気が中に入らないように、すぐにフタをしっかりとめます。

- ③ その場ですぐに、1本だけDO (溶存酸素)を測定します。これをDO<sub>0</sub>とします。



- ④ 採水した残りのピン1本を持ち帰り、暗くした温度変化の少ない場所に5日間放置した後、DOを測定します。これをDO<sub>5</sub>とします。



- ⑤ ③のDO<sub>0</sub>から④のDO<sub>5</sub>を差し引いて、BODを求めます。  $BOD = DO_0 - DO_5$

ビンの本数を増やし、毎日DOを測定すれば、DOの変化が連続的にわかります。